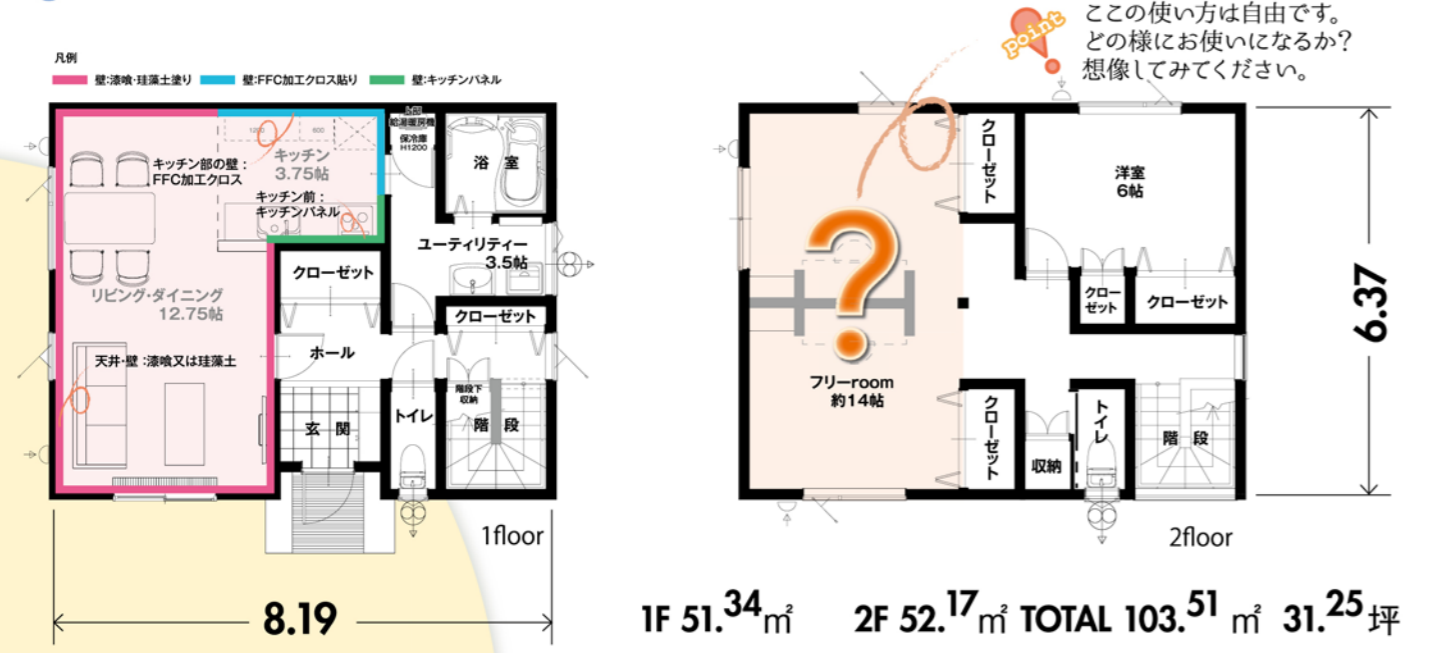




6月です。  
色々な花が咲き、家庭菜園も始まり、外へ出る機会も増えてきました。  
まだ暑さも厳しくはなく、汗もそれほど掻かないとはいえ油断は禁物です。  
喉が渴いた時は、もう体は水分不足になっていると言います。  
気を付けて水分補給をし、出掛けた際もこまめに水分をとるよう心がけましょう。  
家の事で困った事がありましたら、お気軽にご相談ください。

代表取締役社長 石崎 昭仁

### 新築モデルハウスは、低炭素時代に対応します！



テーマは、省エネと健康、そして安全です。

今回は“低炭素時代へ”について具体的に記載していきたいと思ひます。

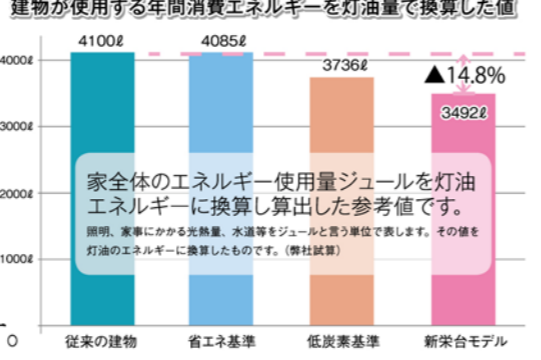
低炭素時代へ  
省エネ性の高い住まい

安全資産の構築  
耐震性の高い住まい

見えないバリアを排除  
FFC®テクノロジーの採用で  
ナチュラルな空気環境を作る

低炭素時代とはどう言う事でしょうか？

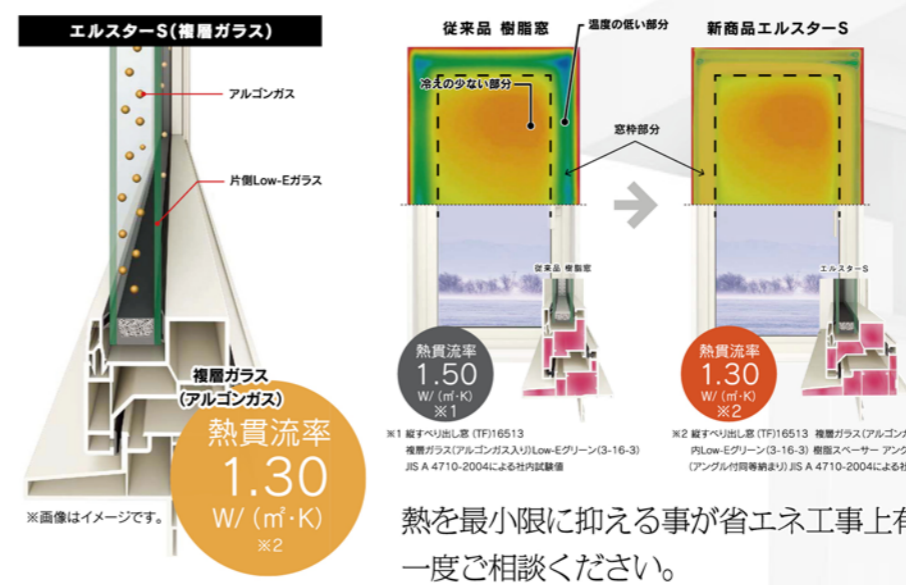
低炭素は主に二酸化炭素の排出量を少なくするという事で、いままではかけ声だけ“省エネ”と言い続けてきた国が、本格的に動き出しました。



右のグラフをご覧ください。わかりやすく灯油の消費量に置き換えてみました。従来の建物と比較すると、計算上14.8%ものエネルギーが削減されています。いままでは暖房だけが評価対象でしたが、水、電気、暖房、換気等すべての使用量をエネルギー換算 (単位：ジュール) して、評価対象としています。

それでは今回のモデルハウスで使用する部材の詳細をご紹介します。

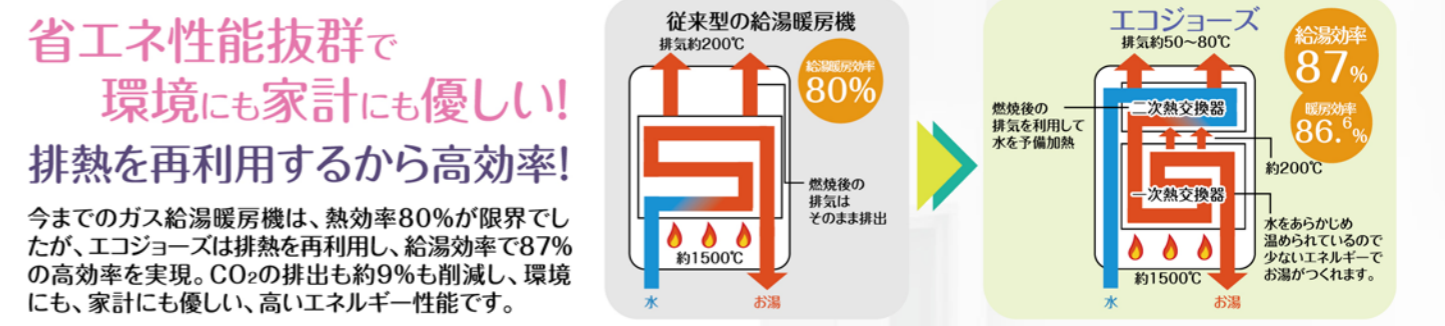
■まずは窓!!。標準で採用している窓は、新しいシリーズのLIXILエルスターSです。以前の窓より約15%程、断熱性能が向上しています。どうしても窓は熱が逃げやすいものです。冬のいや～な結露を完全に防止とはいきませんが、かなり改善できると思ひます。下記の測定結果 (写真) をご覧ください。



新しい窓は従来品と比較して、窓枠に性能の差が出ています。従来品と言ってもかなり高性能な窓ですので、体感できるほどの差はないと思ひますが、同じ樹脂製でも10年前の窓となるとかなりの差がでると思ひます。

リフォームでは、ガラスを最新のものに交換する、内窓を取り付ける、窓全体を交換する等の対策を施す事により、窓から逃げる熱を最小限に抑える事が省エネ工事に有効です。窓周りの結露でお悩みの方は一度ご相談ください。

■次は給湯暖房機の見直しです。今回は旭川ガスさんの都市ガス供給エリアと言う事で、ガスを熱源としたエコジョーズ (一体型の潜熱回収型給湯温水暖房機) を採用致しました。



通常の給湯暖房機と高効率の暖房機ではエネルギーの使用量が違います。Qpex3.4にてエネルギーの使用量を試算してみました。高効率(87%)の機種だと通常効率(80%)の機種と比較して灯油換算で160ℓ/年の削減につながります。単純比較ですが、省エネ性の高い機種を選択によりCO<sub>2</sub>の削減が可能で、国の推し進める低炭素時代へと、また地球温暖化防止への貢献につながります。

### 平成28年度 江別市住宅取得支援事業補助金のご案内

江別市は多世代で支えあふ家族・子育て(多子)世帯を応援します。中古住宅・マンションも対象です。

住宅の取得、リフォーム等を検討されている方に朗報です。下記条件に適合した場合、助成金の取得が可能です。申し込みは7月29日までに、予算に達した場合は抽選が行われます。詳細についてはお問い合わせください。

親世帯と子世帯が同居・近居  
基本20万円  
同居・近居住宅取得補助  
転入世帯+10万  
多子世帯+10万  
市内業者新築+10万  
最大50万円

150万円以上のリフォーム+市内業者  
基本20万円  
同居リフォーム補助  
転入世帯+10万  
多子世帯+10万  
最大40万円

18歳未満のお子様二人以上  
基本10万円  
多子世帯住宅取得補助  
転入世帯+10万  
市内業者新築+10万  
市内勤務世帯+10万  
最大40万円